

知音

ち いん

令和2年10月号（通巻298号）

表紙・カット／阿部慎蔵

目次

夏炉焚く／行方克巳 4

鳳仙花／西村和子 5

窓下集／西村和子選 6

窓下集を読む／牧田ひとみ 23

対談 「短歌と俳句の現場から」 坂井修一×西村和子 26

知音集／行方克巳選 34

紅茶の後で（知音集選後評）／行方克巳 61

連載 清崎敏郎を語る（82）／行方克巳 65

評論 行方克巳第一句集『無言劇』を読む（下）／小沢麻結 70

連載 俳徊記（226）万葉集のことなどーその3／行方克巳 76

ボンボヤージュ・卒業／阿部峰子 西村則子 78

例会作品（当季雑詠） 80

例会案内 83

「秋深し」の句／同人句会 84

季題拾遺「秋深し」／井出野浩貴 88

西の例会の記（当季雑詠） 90

連載 青胡桃の部屋（82）／中川純一 92

「知音」句会一覧 96

風信帖／西村和子・行方克巳 100

後記 102

◇お知らせ（選者・執筆者交代、歌仙集の新設、誌代改定ほか） 94

◇西村和子句集『わが桜』刊行案内 25

◇「ネット句会」のご案内 33

◇見本誌請求・入会申し込み 他 99